

問 介護や障害福祉施設の災害用携帯トイレ等の備蓄状況を速やかに確認し、備蓄を支援していくべきではないか。

答 各事業者で必要な備蓄品を計画的に備蓄していただくべく、現時点で支援は考えていない。



種勸奨を継続していく。
「子ども子育て」支援に向けたさらなる充実について
問 病児、病後児保育のさらなる充実や、病児児童の一時預かり、利用料金の行政負担など支援の拡充を希望する声が多くあるが、今後の対応は。

問 HPVワクチン接種について
 キヤッチアップ接種は令和7年3月末までとなり、9月末までに初回接種しなければ接種完了ができないが、さらなる情報提供ができないか。

答 現在、再勸奨を行っており、進学等で市外に住む方が県外の医療機関で接種する場合も本市の助成対象となることから、保護者に対する手続方法等の周知も予定している。

7月以降も広報への体験記の掲載、高校生への資料配布など、接

※HPVワクチン：子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）を予防するワクチン

質問した項目

- 大規模災害に備える携帯トイレ等の備蓄の推進について
- 学校における円滑な健康診断のための環境整備の推進について
- RSウイルス感染症予防ワクチンについて
- HPVワクチン接種について
- 難聴者のための軟骨伝導イヤホンについて
- ほか



録画配信はこちらから

兎澤 祐一 議員 (鹿真会・公明)
 質問時間 45分

問 令和4年8月の大雨による災害の復旧状況の現状は。

答 55件のうち完成が38件、着工中が14件、入札不調等により契約に至らなかったものが3件だが、入札不調は事業者の人員不足が主な原因である。



観光政策について

問 十和田湖甲岳台へのアクセス道整備状況は。

答 5月21日の入札で林道整備工事の請負事業者が決定し、24日に着工した。10月21日までに工事を完了する予定である。

鳥獣被害対策について

問 5月18日の熊による本市の対応は。

答 事故発生直後、県に対し現場の状況や箱罠の設置等について報告するなど連携して対応している。

事故当日は情報を収集し、翌19日午前中には市の緊急会議を開催して事故の状況等を確認したほか、遭難対策委員会の会長である副市長が、警察や消防など関係者と今後の対応について協議している。

その後も、鳥獣被害防止対策協議会で情報共有を行ったほか、警察、消防本部、米代東部森林管理署と、それ以降の遭難対策の方針や事故現場周辺の入山禁止措置、パトロールの強化を継続することを確認している。

今後関係機関との協力体制を強化しながら遭難事故等の防止に努めたい。



録画配信はこちらから

児玉 悦朗 議員 (鹿真会・公明)
 質問時間 60分

質問した項目

- 人口減少対策について
- 令和6年度当初予算について
- コンパクトシティ構想について
- 農業政策について
- 観光政策について
- 鳥獣被害対策について